

三

081121

MT

1124 00198

✓✓

REEL No. 1-0054

0135

第 5 通 特 別 九

號 九 第 受 081132

二月五日

陸軍省

陸軍省 殿

宮元

機密第八號

力士送還之風潮

近頃當道有問應拒郵東其亦、企謀ニテ
金王均暗殺ノカメ又、李安道、力士趙某起
威鏡ノ力士羅集（應拒ノ事ニ出テ暮リ日本ニ送還
スレト）客教（クサヨク）ヲ更ケ、李安道、孫傳芳等ノ
共謀實相方、名甲カ然ルニ、右問應拒ハ、
金王均等ヲ恐レ、孫傳芳等、都度、金
王均、カクシテ出サズ、ナリ又、郵東復ハ、玉均排
除ノ功ヲ立テ、其寵權ノ固ク、セシト望ミ、右由レ、
有レ、且又、成朝鮮人、説ク、當政府、諸大臣ハ、
其カ、日本政府、廢カ、信貴、小笠原島ニ、走
配カレ、ハ、却テ、玉均ノ保護、カ、メナリト、妄想ヲ

在朝鮮國日本大使館

懷キ、前、張力、王、送、還、説、ハ
金王均等、トモ、刺殺、難、波、カ、有、レ、
植、本、事件、ノ、開、レ、者、也、孫、傳、芳、等、カ、
右、港、領、事、ハ、モ、因、難、レ、シ、出、港、船、客、ニ、注、意、ト、
為、
右、及、見、報、ニ、轉、具、

明治三十一年一月廿五日 陸軍省 殿 打 封 泥

此封五王均會中上臣改

MT 1124 00210 ✓✓

MT 1124 00199 ✓✓



西ノ
大川
仁川

特通第
八類

號九六一第受
081123

二月二十五日受

陸奥

政務

機密第九

本月二十六日除機密第三号ヲ以テ金玉均撲殺、為當國政
府某権勢家ノ企謀ニテ趙羅西カ士ヲ日本國ニ密航セシム
ル云々、説アルニ依リ注意可致旨杉村臨時代理公使ヨリ
来意ニ依リ云々御報ニ及置候處未夕右等ノ疑念アル如キ
モノ我船船ニ使來候事無之乍去尚土白後ニ注意可致居候
間九様御了義相成度尤モ右暗殺説モ此頃ハ大ニ薄ラキ夕
ルヤ、趣杉村臨時代理公使ヨリ内報有之候

明治二十年二月十五日

領事鈴木克美

鈴木克美

外務次官青木周藏殿

MT 1124 00202 ✓✓

081123

號九六一第受

仁川日本領事館

機密第九

陸奥
政務

當國政府権勢家ノ企謀ニテ又々勲士兩名ヲ送り金玉均
ヲ撲殺セシメント風説有之、依リ郵船出帆ノ節注意探偵
可致旨杉村臨時代理公使ヨリ通知有之候、右等ノ疑念
ヲ尽シ穿鑿致居リ候得共只今迄、間ニ未夕右等ノ疑念
杉子相見ハ不申、去得等ハ全四ノ郵船ニ出帆、趣
候故郵便一切後柄某迄候式ニ難斗九候ハ、字東
電報ヲ以テ御報知可及候得共不取致候、此及及
御報告候也

明治二十年二月十五日

領事鈴木克美

鈴木克美

外務次官青木周藏殿

此ノ水漬遺ノカ士ハ平安海邊、趙某先達ニ成候道
ノ難事ハ、右等ノ疑念ハ、此頃ハ大ニ薄ラキ夕
ルヤ、趣杉村臨時代理公使ヨリ内報有之候

MT 1124 00201 ✓✓

手付書
081124
受第三七九號

081124

受第三七九號

第2類
特別

機密第1号

當國海軍海防部(元志摩丸)が

日古島を以て時馬山浦より安堵の港同

日古島長谷川川上生所成りたる日古島

全勢相たる其來組居本は海防は直

上陸当地方より其地より支店、韓城より

書之ヲ所々角部、多島、多島、石炭、

下之島、長谷川、卦、寺、寺、寺、寺、

他、耳目、捕、捕、捕、捕、捕、捕、

所居、寺、寺、寺、寺、寺、寺、

目、目、目、目、目、目、

更、更、更、更、更、更、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

寺、寺、寺、寺、寺、寺、

在朝鮮國釜山港 日本總領事館

MT 1124 00204 ✓✓

MT 1124 00203 ✓✓

美承

081125

第四號受

持通第

五月二日

以好深

朝鮮人金鶴羽、舉動探索、上可申
 出様電報ヲ以被達候ニ付、廿一日同
 人ノ舉動大略電報ヲ以テ上申仕、後處
 右ニテハ不盡ル慮モ有之、後ニ付更ニ書面
 ヲ以テ具申仕、後今般入港ノ元志摩丸
 ハ現今朝鮮國汽船海龍号ノ丁ニシテ
 本月八日午前十一時入港、即チ金鶴羽モ
 現ニ該船乗組員ニシテ取締役ノ趣ニ有之
 且ツ該船ノ入港スルヤ港由小管船渠ニ於
 テ修繕ヲ加ヘ向人ハ其修繕中該船ニ宿泊
 シ時々上陸長崎區榑嶋町貳拾四番戸伊
 藤彦太郎方へ該船乗組員徐徳成及ヒ
 波相賢等ト共ニ往復スル趣、右伊藤彦
 太郎方ニ豫テ止宿スル長崎縣人大石
 久太郎大石久吉、廣嶋縣人田中幸吉
 ノ三名ハ牛皮商ヲ為ス者ニシテ商業上ノ
 取引ヨリ金鶴羽等ト知己ニ相成タルモノ、
 由右三名ハ廿九日午前十時發、錨ノ高
 千穂丸ヨリ朝鮮へ渡航、其際金鶴羽ホ
 ハ該汽船追見送りタル趣、又当區本菴町
 岩崎静人ナリ者ハ曾テ荷受問屋ノ支店
 ヲ釜山浦ニ設ケ朝鮮政府ノ用達ノ如キ
 ヲ為シ居タルヲ以テ當港へ來遊スル朝鮮人
 ハ概ネ岩崎方へ來訪スル由、金鶴羽モ屢々
 岩崎方へ來訪セシカ、右兩方ニ於テハ更ニ疑

長崎縣

MT

1124 00206 ✓✓

MT

1124 00205 ✓✓

081125

081126

フヘキ廣モ無之又金鶴羽ノ舉動於テモ
 更ニ異状ヲ見ス同号ハ已ニ修繕ヲ終ヘ
 太ル廿日朝鮮國ヘ向ケ出港尤モ談船ノ
 当港ニ来リシハ修繕ノ目的ニシテ其便ニ因
 リ牛皮ヲ搭載ニ来リタル趣ニ有之候條
 此段上申仕也

明治廿年四月廿六日

長崎縣知事日下義

長崎縣知事
 日下義

外務大臣伯爵井上馨殿

長崎縣

MT 1124 00207 ✓ ✓